

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	入所時の聞き取り時に決めた呼ばれ方に限らず、本人様の状態に合わせて呼ばれ方や、方言などを使い分けている。 引き続き本人の意向を重視していく必要がある。	入浴時や、排泄介助時など含み個人空間での声がけには配慮を続け、フロアなど大きな全体での空間において声のボリュームや、言葉のセンスを身に着ける。	学習会や、外部研修への参加をし接遇やマナーを学べる機会を設ける。	12ヶ月
2	23	担当者がアセスメントを行い、日々の変化や思いなど職員間で気が付いたことや小さな変化にも着目し、申し送りなどを通し情報共有を行っている。	本人の思いを聞き取り、分からないところや詳しく知りたいことがあれば、ご家族様面会時などを利用し本人様の意向を伝え、相談し思い意向の実現に繋げていく。	数ヶ月に一度のアセスメント時のみではなく、日々の暮らしの中での表情、しぐさ、発言など気付きを情報共有し、その場だけでなく今後につなげていけるように振り返りも行って行く。(月1回)	6ヶ月
3	24	これまでの暮らしの把握は、入居時の聞き取りや書面での把握のみ、ケアマネジャーのみが把握していることがあり、ご家族様からの聞き取る機会が少ないため努力が必要。	事前調査や面談時に職員の同席、面会時や交流の時にご家族様と日常の状況報告をしながら今までの生活歴などを聞き取る機会を設け、本人様の理解を深め、ご家族様との関係構築を目指す。	今までの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境やこれまでのサービス利用状況を入所時のみだけでなく、入居してからの経過も共有していく。	12ヶ月
4	6	現在身体拘束0を目指し、利用者様の心身の状態把握、専門医への相談をおこなっている。 幻聴や妄想などの発言に対し否定せず傾聴し心に寄り添えるよう努力しているが、夜間せん妄などがあり離設や、転倒による事故、怪我への一時的拘束を行っている場面もある。	引き続き専門医への相談を行いながら、利用者様の生活歴をご家族様への聞き取りなどを通しその人らしさ、せん妄などを含めたBPSDの理解を深めていく。	専門医への受診時に報告相談をする ご家族の面会時や、手紙のやり取りの中で本人様の生活歴を教えていただき、職員間で情報共有しケアにムラが起きないようにする。 認知症学習会の開催、拘束について毎月会議を行い現状把握、拘束をしないために出来ることを話し合う。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束については行わない方向いで一致しているが、拘束にあたるような行為や言葉掛けについては、職員の知識や職場の状況により異なる場合がある。	身体拘束にあたる行為、言動は行わない。	身体拘束についての研修を継続し、職員間での共通理解を深めて行く。又、業務内容含め環境整備の見直しなどにより、利用者様とより向き合えるような体制作りを行う。	6ヶ月
2	13	利用者様の思いを尊重し、サービス内容に反映しているが、認知症ケアにおいて行動、対応について思いを探り、そこに繋がるような考え方、知識については職員間で差が感じられる。	より認知症についての理解を深め、サービスに反映させる。	毎月の学習会等で、日々の業務での取り組みの中で、上手く利用者様との対応が出来なかったこと、疑問に感じたことなどを話し合い、ケアプランのサービス内容に反映させ充実を図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。